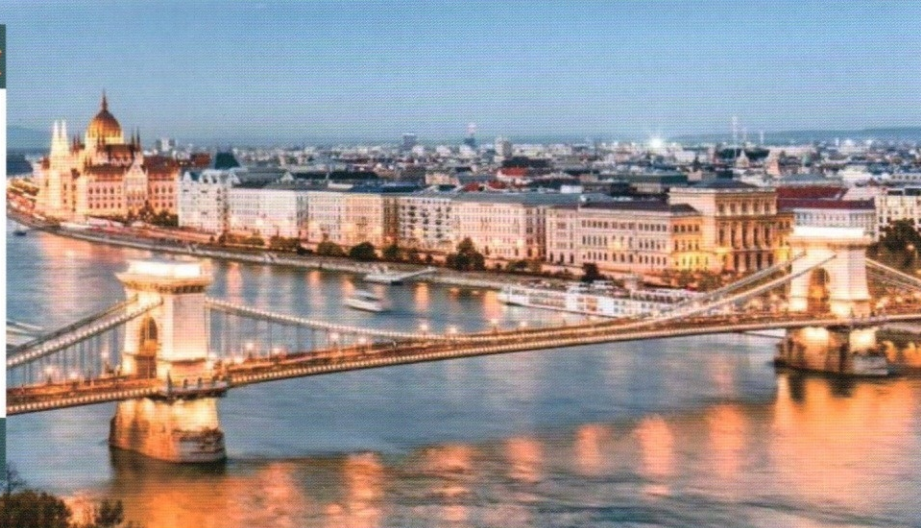




Across the Land

「境界線を越えて地の果てまで」



新学期の始まりと共に

西部中会宣教師：川瀬弓弦

Áldat békeséget 「平安がありますように」 (教会での挨拶)

ハンガリーの秋の深まりは早く、9月中旬には朝の気温が10度を下回るようになります。ついこの前まで誰もが夏服だったのが、一気にコート姿になったのには驚きました。日本でもニュースとなっていたように、この夏、ヨーロッパは歴史的高温と渇水のために、ドナウ川を含めた主要な河川の水位が下がり、ハンガリーでも秋を待たずに紅葉が始まったり、木が枯れたりしました。ただ、9月に入ると雨期のように週の半分は雨が降るようになり、ようやく緑が戻って来ました。8月には家族全員が次々とコロナに感染し、全員が回復までに1ヶ月ほどかかりました。

病気や異常気象、戦争の多大な影響など、何もかも異例づくめの中で子供たちにとっての新学期が始まりました。しかし、主の恵みと多くの方々の献身的な助けにより、志恩はブダペスト市内の音楽学校への入学が許され、なおみとヨハンナは予定通り自宅から一時間ほどの改革派教会所属の小学校へ、俐咲は近所にできたばかりの改革派系幼稚園に受け入れてもらうことができました。それぞれハンガリー語での授業、大きく異なる文化や歴史と毎日格闘しながら頑張っています。

新学期と共に私は、青年伝道オフィスがあるハンガリー改革派教会事務所(Magyarországi Református Egyház Zsinati Hivatala)に毎日通っています。この建物には、教会形成と伝道、執事活動など、教会内の全ての働きに関するオフィスが集結しており、教派内で重要な役割を果たしている多くの教職者達が働いています。青年伝道の働きにおいてはまだ何も役割を果たせていませんが、こうした方々と日々コミュニケーションを図り、個人レベルで良い関係を築いていくことが、日本とハンガリーの改革派教会の関



Zsinati Hivatala (改革派事務所)

係構築においても、今後重要な役割を果たすものと信じています。

ハンガリーは現在、日本円と同様にフォリント安に陥っており、急激な物価高と光熱費の高騰によって私生活と教会活動に深刻な影響が出ています。(裏面に続く)



弓弦：毎日オフィス通いで、まるでサラリーマンのようです。

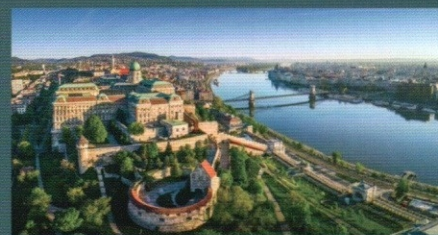
エダ姉：子供たちが学校に行くようになり、少しホッと一息。

俐咲(リサ)：まちにまった幼稚園が楽しくて仕方ありません。

志恩(シオ)：学校では良い仲間囲まれて感謝。

ヨハンナ：仲の良い友達ができ、学校が楽しみに。

なおみ：高学年になると、毎日宿題も多くて大変です。



ブダペストは、ドナウ川を挟んで王宮の建つ古いブダ地区(左)と、新しいペシュト地区(右)が一つになった町のこと。正確にはブダ・ペシュトとなります。ブダは高級街、ペシュトはオフィス街というイメージが定着しています。家はブダの郊外、学校とオフィスはペシュトです。



娘たちの通う小学校では、予算の大幅減によって予定していた様々な設備を見直さなければなりません。例咲の通う改革派教会所属幼稚園（写真左）は前月と比べ電気代が約15倍にも上昇し、経営難に陥っています。これは主に戦争の影響です。国の補助金では全く足りず、家族や個人からの寄付金に頼らざるを得ない状況です。一般家庭においては、ガスを使うことを止め、昔ながらの薪暖炉を使用する人も増えています。

経済的に不安定な中東ヨーロッパでは、この経済難のために各地で様々なデモやストが行われ、ゴミが収集されなかったり、公共交通機関が動かなかったり、また学校が休校になったりもします。一日も早く、人々の生活と心に平安が与えられるように祈ります。

ハンガリー改革派教会の紋章

この紋章には、教会の信仰の土台と歴史、またビジョンが象徴的に表されている。紋章の中心にあるのは、イエス・キリストを表す過ぎ越しの子羊である。子羊が右足で掲げている旗は、教会の信仰告白の土台である**スイス信条**を象徴している。子羊の足元には旧約聖書と新約聖書がある。中央のヤシの木は生命(いのち)の木を象徴しており、教会の信仰の堅固さと抵抗力、そしてハンガリーの歴史を表す。数々の破壊的戦禍と混乱の中で、教会は砂漠の中にあるオアシスのような存在として立ち続けてきたことを表す。王冠の上に立つ火の鳥は、その戦禍と苦境という灰から生まれ変わった教会を表す。その上に輝く太陽は不死と力の象徴である。さらに、下部には宗教改革の聖書の言葉が記されている。「もし神がわたしたちの味方であるならば、だれがわたしたちに敵対できますか。」(ローマ8:31) <RCHホームページより>



支援会より

現在(10/17)までに総額で**8,112,467円**もの献金が献げられました。皆様からの継続的なご支援を心より感謝いたします。現在ハンガリーにおける急激な物価高騰のため、当初予想していた予算の見直しをしています。(月額30万円⇒35万円程度に引き上げを検討中)

ゆうちょ銀行振替口座：

口座番号 00940-1-284489

口座名称 「アクロス・ザ・ランド」

事務局担当 加門勝老 (恵泉教会長老) Tel: 078 - 752 - 4148

感謝と祈りの課題

- ✦ 祈り求めてきた車が、ついに与えられました！感謝！
- ✦ 最初寂しさを感じてた子供たちですが、学校が始まると同時に友達ができ、葛藤しながらも楽しんで学校に通っています。
- ✦ 深刻な経営難に陥っている多くの改革系学校や幼稚園のために。
- ✦ 多くの経済的困難者がこの冬を乗り切ることができるように。
- ✦ ウクライナにおける現地改革派教会の継続的難民支援のために。

「誰を遣わすべきか。誰が我々に代わっていくだろうか。…私がここにおります。私を遣わしてください。」

イザヤ書6章9節

LINE公式アカウント



ハンガリーの近況報告や祈祷課題をより確実に受け取るために、LINE公式アカウントにご登録ください。個人的メッセージのやり取りも可能ですので、ぜひご活用ください。※同じ内容は後日ホームページにも公開しています。

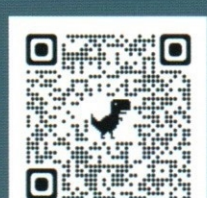
ホームページ

ホームページはこちらからQRコード →



または、「ハンガリー宣教」と検索。

支援金会員の登録は、こちらのQRコードからも直接受け付けています。



各種お問合せは、ホームページのCONTACTからお願いします。

ハンガリーの住所

Homokbánya utca 21/A
Diósd, Pest, 2049
Hungary